

患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサートのお知らせ

- ◆3月23日(水) 渡邊 優さん・松浦由賀さん他(ピアノ・クラリネット)
 - ◆4月18日(月) 南高まりさん・長谷川和夫さん(オーケストラ)
- 中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。是非、お越しください。
曲目につきましては、コンサート当日、会計前ロビーにて掲示いたしますのでご確認ください。

昭和大学が発行するフリーペーパー「EDUCE」発行のお知らせ

昭和大学が発行するフリーペーパー「EDUCE」の第3号の配布を開始いたしました。

【主な内容】

- ・キャンパスのあるまち 郡内織物の里を訪ねて
『甲斐絹(かいき)』 ～山梨県・富士吉田市～
- ・後方支援のない南極で医療隊員として
『彼方の極地で人の命を預かるという責任』
第50次南極地域観測隊 越冬隊員・森川健太郎(昭和大学病院救急医学科)
- ・医療今昔
〈奈良〉『葉のまほろばへ』
菊岡漢方薬(奈良市)、大峯山 陀羅尼助(天川村)
- ・Challenge to POSSIBILITY
『絶対にあきらめない。伝えたい思いがあるから。』
早瀬久美(昭和大学病院 薬剤部 薬剤師)

【配布場所】

- ・昭和大学の各附属病院の外来・待合など
- ・東京メトロの日本橋・銀座・大手町・新宿・高田の馬場の各駅



患者様からのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しましては、関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど、出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で、早急に対応が必要なもの、多くの方が希望していることを優先して対応させて頂きたいと考えており、その他のご意見についても順次対応させて頂きます。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近多くいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させて頂きました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

ご意見・ご要望	改善等
1階の車椅子は常に1～2台は止めておいてほしいと思います。外(入口)に車を止めたまま車椅子を探しました。	現在、当院には外来患者用として19台の車椅子があります。今回のご意見を受け、2台追加し21台としました。点検整備については担当スタッフ巡回時のチェックを徹底することとします。さらに今後、配置場所や回収方法について検討を継続します。

編集後記～北部病院チーム、駅伝大会で6位入賞～

晴天に恵まれた平成23年1月30日、第14回都筑区民駅伝大会が葛が谷公園で開催されました。本大会は小学生から壮年男子まで多数の部門別に競争するもので、354チームが参加しました。当院から医師・看護師等で編成した2チーム(北部病院Aチーム5名・北部病院Bチーム5名)が参加しました。コースは林道を含むもので、1区4.1km、2区3km、3区4km、4区3km、5区4kmからなる18.1kmです。一般男子の部に参加したAチーム、1区西川友基15分55秒、2区松本英一12分48秒、3区矢野徹18分03秒、4区柴田友文(4B看護師)11分41秒、5区北原優(研修医)16分10秒で計1時間14分37秒、部門6位入賞で表彰、男女混成の部として参加したBチームは、1区門倉義幸(耳鼻咽喉科)

16分48秒、2区元井麻里子16分00秒、3区志賀勇昭(麻醉科)18分28秒、4区遠藤千華子(研修医)14分55秒、5区滝口修平(耳鼻咽喉科)16分30秒で計1時間22分41秒、部門7位でした。多職種でチームを構成しスポーツ大会に参加することで、日常業務における結束をより強めることができました。来年は、さらに上位を目指します。近隣の皆さまも参加してみませんか?興味のある方は、都筑区役所のホームページを参照してください。



広報委員 門倉義幸

北部病院だより 第64号

平成23年3月1日発行

発行責任者 田口 進

(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 衣笠 えり子

(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503

横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL: <http://www10.showa-u.ac.jp>

hokubu/

北部病院ホームページにて

最新・過去の『病院だより』が

参照できます。

北部病院だより 第64号

第64号【2011/3/1 発行】

発行者: 昭和大学横浜市北部病院

●巻頭言

『救急医学科を紹介します』

救急センター 准教授 菊嶋 修示

●イベント情報

ロビーコンサート

●売店の一時休止と仮店舗のご案内

●医師の配属・異動・退職

●診療統計

●外来担当表

●患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサートのお知らせ
昭和大学が発行するフリーペーパー「EDUCE」発行のお知らせ

●患者様からのご意見・ご要望



～2011年4月、北部病院は開院10周年を迎えます～

巻頭言

『救急医学科を紹介します』

救急医学科の菊嶋と申します。今までは内科の一員でしたが、昨年からは救急医学科へ異動になりました。よろしくお願いたします。端的にいいますと救急医学科は救急車で搬送された患者様の対応にあたる科です。救急医学科だけで全ての患者様に対応することは出来ませんので、疾患によっては該当科のスタッフの協力を仰ぎながら診療しています。今号では、皆様方には少なじみの薄い救急医学科の紹介をさせていただきたいと思っております。

まず横浜市の救急医療体制を説明します。横浜市の救急車の現場到着から搬送開始までの時間が最近、延長していることへ対応して、横浜市が救急医療体制を見直し、平成22年から新しい運用がされています。横浜市の発表では全国に先駆けた取り組みであり、今後もさらに充実した体制を目指しているとのこと。新しい救急医療体制では、医療機関を初期救急医療(外来診療によって帰宅できる軽症患者の救急対応)、輪番病院(輪番日に中等症以下を中心に受け入れ)、2次救急医療「さらにAとBに区分」(入院して管理が必要な中等症・重症患者の救急対応)、3次救急医療(生命に危険のある重篤な患者の救急対応)に区分されています。我々の北部病院は二次拠点病院Aに認定されています。2次拠点病院Aとは、24時間365日、比較的重症度の高い患者(中等症以上)を中心に受け入れ、救急専用病床があり、心肺停止患者の受け入れが可能な病院です。横浜市は10病院を2次拠点病院Aに認定してい

ます。ちなみに全国的には病院群輪番制を基本として2次医療圏ごとに1箇所の受け入れ病院を確保することが標準になって

います。以前の横浜市も同様でした。

救急センター 准教授 菊嶋 修示

ます。ちなみに全国的には病院群輪番制を基本として2次医療圏ごとに1箇所の受け入れ病院を確保することが標準になって

いるようです。以前の横浜市も同様でした。北部病院では救急車だけでなく、自家用車、タクシーあるいは徒歩で救急外来を受診される患者様もいます。さて北部病院へはどのくらいの台数の救急車が来たかという、平成21年度1年間では3523台でした。およそ1日に10台ということになります。新しい救急医療体制で救急車搬送数は若干増加傾向です。では救急車ではなくて自家用車や徒歩で救急外来を受診された患者様は、平成21年度は17168人で、1日では47人ほどになります。その患者様の対応は救急医学科以外の医師があたり

ます。よく皆様から、「私は北部病院のかかりつけだから、何かあった時には北部病院へ運んでもらえる」ということをお聞きしますが、かかりつけだという理由だけで救急搬送先が決まるのではないのです。むしろ病状によって救急隊が搬送する病院を選定することになるのです。では患者様はどのようにして救急搬送されるのでしょうか。まず119番通報をすると、救急隊が駆けつけて来ます。そこで患者様や家族などから救急隊員が状況をつかみます。同時に救急隊員は患者様の全身の状況とバイタルサイン(血圧や脈拍など)を観察します。その結果をもとに、救急隊の隊長がどの医療機関が適切であるか判断し(輪番病院なのか、2次拠点病院のAなのかBなのか、あるいは3次救急病院なのか)、その医療機関へ電話連絡をします。その電話を受けた医療機関では受け入れ可能かを応答し、受け入れ可能なら搬送が開始されます。医療機関側は同時に他の重症患者の対応をしていたり、空床がなかったりした場合には断らざるを得ないのです。受け入れ側にもこのような限界もあることをご理解下さい(申し訳ありません)。北部病院は2次拠点病院Aですので、入院の必要もない場合には救急隊が北部病院を選定しません。我々は「可能な限り要請を断らない」方針ですが、要請を全部受けているとすぐに病床がいっぱいになってしまい、断らざるを得ないケースも増えるというジレンマに悩まされています。ここに空床がないと入院を前提にした救急車を受けられなくなってしまうのです。救急車の対応をするのも重大な任務ですが救急病棟を空けるのも重大な任務なのです。

救急車で搬送され入院された患者様がどのようになるのでしょうか。疾患の種類によって転科して該当診療科での治療を継続します。該当する適当な診療科が無い場合には救急医学科で治療をして退院まで担当します。急性疾患から回復して退院に向かう方は問題ないですが、慢性疾患の急性増悪であったり、合併症をかかえていたり、家族の介護力が不足(老老介護など)していたり、さまざまな理由で退院の目途が立たない方もおられます。そのような場合にはソーシャルワーカーなどが介入して転院をお願いしたりしています。早期の退院にもご協力お願いします。時々、一般病棟で少しゆっくり入院を継続したいと希望される患者様がいますが、一般病棟は救急医学科以外の科で使用する病棟のことで、それぞれの科での救急患者、重症患者が使用していますのでそのような使用法はありませんのでご理解下さい。

最後に北部病院は横浜市のすこしはずれの方にあります。これを読まれているのは横浜市民とは限らず川崎市民の方も町田市民の方もおられるでしょう。安心してください、行政が違っていても、救急は救急ですので要請があれば全く区別していません。地域の救急医療を支えるのは我々医療機関と行政ですが、地域の方々のご理解とご協力もかせないのです。よろしくお願いたします。

北部イベント



演奏会場風景

ロビーコンサート

2月9日(水)18時~中央棟会計前にて、丹羽千夏さん・丹羽奈絵美さん・菅原香織さん(ピアノ・クラリネット)によるロビーコンサートが開催され、優しく、美しい音色に病室が包まれました。

<当日の曲目>

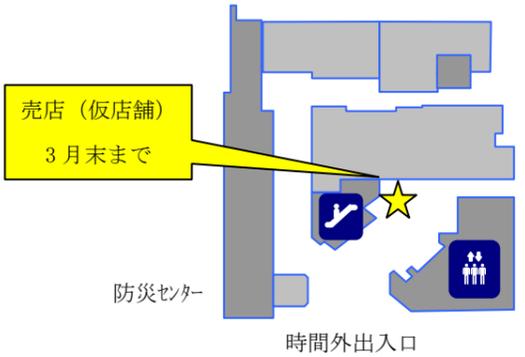
- 1) カノン(連弾)「パッヘルベル」
- 2) クラリネットソナタ第1楽章「サン・サンス」
- 3) 夜空ノムコウ(ピアノ)「SMAP」
- 4) すみれ(ピアノ)「モーツァルト」
- 5) ありがとう(ピアノアンドクラリネット)「いきものがかり」

売店の一時休止と仮店舗のご案内

中央棟1階売店は、1月27日(木)から改装のため一時休止させていただいております。

改装中は、中央棟地下1階時間外出入口前に仮店舗を設置し営業いたします。ご迷惑おかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

地下1階の配置図



~2011年3月末、ホスピタルローソンに生まれ変わります~



また、ホスピタルローソン横には、喫茶室(テラスコート)もオープンしますので、是非ご利用ください。

医師の配属・異動・退職

新規配属医師

1~2月

【附属病院より】

鈴木 隆
(呼吸器センター)

藤が丘病院
呼吸器外科より

【他病院より】

鈴鹿 永里加
(皮膚科)

昭和大学医学部
皮膚科学教室より

小林 翠
(産婦人科)

平成18年
琉球大学卒業

- 【配置転換】
- 久行 友和 (消化器センター → 救急センター)
 - 鈴木 道隆 (消化器センター → 救急センター)
 - 小鷹 紀子 (救急センター → 消化器センター)
 - 小林 泰俊 (救急センター → 消化器センター)
 - 戸嶋 洋和 (内科 → 救急センター)
 - 小林 功治 (救急センター → 内科)

異動・退職医師

1~2月

【附属病院へ】

□奥村 恵子 (皮膚科) → 昭和大学医学部皮膚科学教室へ

【長期学外出張】

□前田 雄岳 (産婦人科)

【退職】

- 中原 広明 (内科)
- 小松 大芽 (麻酔科)
- 芦田 和博 (心臓血管カテーテル室)

診療統計

2010年12月~2011年1月統計データ()内は1日平均

診療実日数 12月(入院:31日・外来:23日)、1月(入院:31日・外来:23日)

	外来患者数	入院患者数	救急搬送数	手術件数
12月	31,494人(1,369.3人)	17,033人(549.5人)	305件(9.8件)	538件(28.3件)
1月	30,131人(1,310.0人)	17,066人(550.5人)	323件(10.4件)	544件(28.6件)

外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成23年3月1日改訂

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器センター	鹿間裕介(初)		石井/西脇(初)		神尾義人(初)	鹿間裕介(再)	笠原慶太(初)		北見/澁谷(初)			医局員(初診)
	笠原慶太(再)	笠原慶太(再)	笠原慶太(再)		鹿間裕介(再)	北見明彦(再)	鹿間裕介(再)	神尾義人(再)				
	北見明彦(再)	澁谷泰弘(再)	鹿間裕介(再)					石井 源(再)				
			澁谷泰弘(再)								鹿間裕介(再)	
消化器センター	医局員	大塚和朗	田中淳一		和田祥城	和田祥城	里舘 均	里舘 均	大塚和朗	大塚和朗	医局員	
	林 武雅(予)		井上晴洋	井上晴洋	若村邦彦	若村邦彦	医局員	医局員	春日井尚	春日井尚		
		出口義雄			小鷹紀子		垣本哲宏	垣本哲宏	医局員	医局員		
	小形典之	小形典之	医局員		日高英二	日高英二	西脇裕高	西脇裕高	宮地英行	宮地英行		木田裕之
	山村冬彦	山村冬彦	工藤進英		石田文生	石田文生	大越章吾	大越章吾	遠藤俊吾	【ストマ】		伊藤/井上
				上部内視鏡外来	岩下方影(2)				工藤進英(特診)			大腸手術後外来
心臓血管カテーテル室			落合正彦				御子柴 幸					医局員
	磯村直栄		山本明和		小原千明		荒木 浩					
	基本剛一		山下賢之介		岡部俊孝		藤倉寿則				斉藤重男	
循環器センター(先天性疾患)	富田 英		上村 茂	富田 英	カテーテル治療	百々秀心(4)	富田 英	富田 英	上村 茂	上村 茂		医局員
循環器センター(心臓血管外科)	伊藤篤志	黒子洋介	【手術日】	【手術日】	伊藤篤志	伊藤篤志	【手術日】	【手術日】	石野幸三			伊藤篤志
メンタルケア(初)	堀 宏治(精神全般認知症)	堀 宏治(精神全般認知症)	吉益晴夫	吉益晴夫 富岡 大	工藤行夫(精神全般統合失調症)	工藤行夫(精神全般統合失調症)	青木麻梨	青木麻梨	内田充彦	内田充彦		伊川太郎
メンタルケア(再)		富岡 大	笹森大貴		堀 宏治	堀 宏治	吉益晴夫	吉益晴夫	工藤行夫			山田英介
メンタルケア(再)		青木麻梨		吉澤 徹		菊地 優	伊川太郎	伊川太郎	田村利之			
		石部 穰	医局員		富岡 大		菊地 優	菊地 優	飛田真砂美	堀 宏治	吉益晴夫	
内科(23-2)		高橋 健(内科腎臓)										
内科(23-2)		成島道昭(内科)	武重由衣(内科)	土屋静馬(内科腫瘍)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	土屋静馬(内科)	武重由衣(内科)				
内科(23-3)	衣笠えり子(内科腎臓)	福井俊哉(記憶認知)	加藤雅典(内科)	戸嶋洋和(内科)	衣笠えり子(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)			川崎仁志(神経疾患)	土曜初診
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	二代川章雄(内科消化器)	二代川章雄(内科消化器)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)		二代川章雄(内科消化器)
内科(25-1)	井上 学(内科神経)		小林功治(内科)		井上 学(内科神経)		松坂貴太郎(内科)		小林功治(内科)			荻原 徹(糖尿病,内分)
内科(25-2)	和田幸寛(内科腎臓)		山崎貴博(内科神経)	三沢志保(内科)	木村 聡(内科・感染症)	小林直人(内科)	和田幸寛(内科)		伊藤英利(内科腎臓)			
内科(25-3)	田口 進(内科消化器)	井上 穰(糖尿病,内分)		中山文義(腎2・4・5)			田口 進(内科消化器)		山本真寛(内科)			渡邊浩之(1.3)(内科)
内科(25-5)	荻原 徹(糖尿病,内分)	荻原 徹(糖尿病,内分)	辻 正富(糖尿病,内分)	辻 正富(糖尿病,内分)	荻原 徹(糖尿病,内分)	荻原 徹(糖尿病,内分)			荻原 徹(糖尿病,内分)	荻原 徹(糖尿病,内分)		辻 正富(限定)
内科(25-6)		伊東友弘(内科腫瘍)		大野恭史(内科)		滝西安陸(内科)	緒方浩顕(内科腎臓)	成島道昭(内科)	滝西安陸(内科)	緒方浩顕(内科腎臓)		緒方浩顕(内科腎臓)
内科(25-7)	宮下耕一郎(内科)		嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	女性専門外来(予約のみ)	伊東友弘(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	伊東(1.2.3)(内科腫瘍)	伊東(1.2.3)(内科腫瘍)		大野恭史(内科)
小児科	梅田 陽	神経外来	梅田 陽	乳児検診	北澤重孝	フレキ-外来	梅田 陽	成育外来135	北澤重孝	乳児検診		滝(135)三輪(24)
小児科	大戸秀恭	予防接種	澤田まどか	フォローアップ外来	大戸秀恭	腎臓外来止(1.3)	澤田まどか	心臓外来	滝 元宏	フォローアップ外来		澤田(奇)西岡(偶)
小児科	北澤重孝	腎臓外来谷口	三輪善之	血液内科(4)心理相談	富永牧子	心理相談	井上真理	口腔発達(2,4)	大戸秀恭			梅田(奇)上松(2)
小児外科		鈴木孝明		大橋祐介		鈴木孝明	心理相談	大橋祐介				鈴木孝明(奇)大橋祐介(偶)
皮膚科(初16-3)	杉山美紀子		宋 寅傑		上岡なぎさ		杉山美紀子		宋 寅傑			医局員
皮膚科(再16-1)	宋 寅傑								鈴木永里加			
皮膚科(再16-2(1))	上岡なぎさ	外科手術	上岡なぎさ	外来手術	医局員	外科手術	医局員	外来手術	上岡なぎさ	外来手術		医局員
皮膚科(再16-2(2))			杉山美紀子		鈴鹿永里加		鈴鹿永里加		杉山美紀子			
外科	中村明央(第3以外)	中村明央			新井一成		新井一成	井関雅一(偶)岩波正英(3)	中村明央	岩波正英(第2,4)	中村明央(奇)新井一成(偶)	
外科			福成信博		山崎晋己			兼坂 茂(予約のみ)	福成信博(1.2.3.5)		福成信博(13)山崎晋己(偶)	
外科	福成信博(1,2,4初)											
形成外科	大塚尚治	ヒールク	【手術日】		国井健太		手術日		大塚尚治			大塚尚治(13)
緩和ケア(麻酔科)		岡本健一郎(事前予約制)					岡本健一郎(事前予約制)					岡本健一郎(事前予約制)
脳神経外科(初再診)		小林信介(偶)	池田尚人(予約のみ)	【手術日】								医局員
脳神経外科	池田尚人	池田尚人(診断書外来)	紹介状のみ(初)	【手術日】	池田尚人	池田尚人	松本浩明	松本浩明	池田尚人(予約のみ)	医局員		池田1松本23中山45
整形外科	医局員	逸見範幸	医局員(初)	川崎恵吉	医局員(初)	中村正則	医局員(初)	三雲 仁	医局員(初)	尾又弘晃		医局員
整形外科		装具診予約のみ	三雲 仁	前田(1,3,5)	逸見範幸	装具診(予約のみ)	三雲 仁	古梶(2.4)	逸見範幸	骨粗鬆症外来(2,4)		医局員
整形外科	前田昭彦		西山嘉信(子)	リハビリ(子)	尾又弘晃		中村正則					
整形外科	川崎恵吉		天下優介		長谷部寛子		川崎恵吉		天下優介			
産婦人科初診(12-7)	佐々木/新城/大森		高橋 諄		高橋 諄		大塚/安藤/(大森)		小川公一			医局員
産婦人科産科I(12-1)	大森明澄		小川公一		佐々木康		荒川 香		安藤直子			
産婦人科産科II(12-6)	三村貴志				新城 梓		小林 翠					特殊診(予約のみ)
産婦人科産婦人科I(12-8)	小川公一		佐々木康		荒川 香		高橋 諄		新城 梓			特殊診(予約のみ) 医局員
産婦人科産婦人科II(12-6)			安藤直子						大森明澄			特殊診(予約のみ) 三村 貴志
泌尿器科(初診11-1)	永田将一		初診輪番	丸山邦隆(予約のみ)	斉藤克幸	医局員(予約のみ)	井上克己	前田智子(予約のみ)	島田 誠			医局員(初再診)
泌尿器科(再診11-3)	島田 誠	島田(女性外来(予約のみ))	斉藤克幸		井上克己		永田将一		椎木一彦			
泌尿器科(検査11-5)		青木(女性外来(第2)(子))										
眼科	岡和田英昭	特殊診(岡和田)		特殊診(岡和田)	藤澤邦見		藤澤邦見	特殊診(藤澤)2休	井上浩太			医局員
眼科	南 雅之		南 雅之	特殊診(南)	井上浩太		井上浩太	特殊診(井上)	南 雅之	特殊診(南)		医局員
眼科	嶋田撰也	特殊診(嶋田)	岡和田英昭		岡和田英昭		嶋田撰也	特殊診(嶋田)	嶋田撰也			
耳鼻咽喉科13-1	門倉義幸(初診)	腫瘍甲状腺外来(予約のみ)	山田良宣(初診)		医局員(初診)		篠 美紀	櫛橋幸民(再)	医局員(初診)			医局員(初診)
耳鼻咽喉科13-2	山田良宣(再)		許芳行(再)				門倉義幸(再)	門倉義幸135予約のみ				
耳鼻咽喉科13-3(1)	篠美紀(再)				滝口修平(再)							
耳鼻咽喉科13-3(2)												